

上浮穴支部

1 はじめに

今年度は、授業実践における ICT 機器の活用を通して、教職員の情報活用能力を高めることを目標とした。そして、教職員一人一人の能力を向上させることにより、教育の情報化の推進を図った。

2 実践報告

(1) 職場体験学習実践報告

- ① 日時 平成 25 年 7 月 8 日（月）～平成 25 年 10 月 4 日（金）
- ② 場所 久万高原町立久万中学校（コンピュータ室、一福堂）
- ③ 活動内容

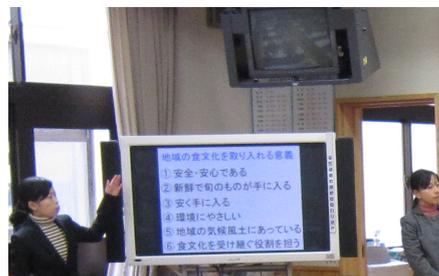
2 年生の職場体験学習のまとめをして、プレゼンテーションソフトを使って発表を行った。生徒一人一人が工夫を凝らし、どのように発表すれば、相手に伝わるかを考えながら作業することができた。自分たちの体験や感じたことを表現するのに、大事なポイントを押さえ、興味を引くスライドを作成することができた。



(2) 食に関する公開授業

- ① 日時 平成 25 年 11 月 12 日（火）
- ② 場所 久万高原町立久万中学校 被服室
- ③ 活動内容

いつも自分たちが食べている給食を題材に、地域食材への関心を高める授業を行った。その際に、視覚的に分かりやすい資料の提示をするため、電子黒板を活用した。2 人の教職員で授業展開することで、黒板と電子黒板を併用して進めていた。



3 おわりに

- 画面の一部分を拡大することで、今、何をテーマに考えているのかが分かりやすくできていた。
- 生徒の進度に合わせて、画面を戻したりすることで、より深く理解する手助けになった。
- コンピュータ・リテラシーの個人差が大きく、一人一人への対応が困難であった。
- 電子黒板は本校に 1 台しかなく、移動も困難であるため、使用する場が限られている。
- 学校行事等により多忙であるため、研修の機会を十分に取ることができていない。